

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス		宮崎キャンパス		開設学科		食品開発科学科		
科目名称	事前・事後指導						授業形態		講義・演習	
科目コード	421110	単位数	1単位	配当学年	3	実務経験教員		○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	田畑 淳一								ICT活 用	○
授業概要	教育実習は、大学における教職課程の集大成として実施するものであり、これまで学んできた専門的教科や教職課程における教科・科目を通して身に付けた知識・技能や教師として必要な資質・能力を、教育現場で実践し統合する機会でもある。教育現場では、学習指導・生徒指導・特別活動・クラス経営・部活動・校務分掌等と教員の仕事は多岐にわたることから事前指導においては、これらの内容について理解し周知な準備をすることが重要で、特に教育実習生にとって負担の大きな学習指導要案の作成、研究授業に向けた準備が重要である。また、事後指導としては、教育実習を振り返り、教員としての自分自身の指導力や資質・能力等の課題や改善点を整理し、将来の教師像や社会へつながるよう講義を進める。3 7年間の教育現場・行政での実践と経験を生かし、学生に適切な助言・指導を行っていく。									
関連する科目	中等教科教育法（農業・理科）・特別活動論等を含め、教育実習での実践を念頭に講義・演習を進める。									
授業の進め方 と方法	○一斉授業・・・各講義資料を使って授業を進める。状況に応じてディスカッションを行う。 ○教育実習伝達報告会…4年生の行った教育実習に関する報告会に参加し教育実習の経験談を聴く。 ○模擬授業…自分自身の模擬授業の実施、先輩もしくは同級生の代表による模範授業への参加。 ★ICTを活用した授業実践も含む。 ※一年半の期間を活用して、教育実習に行く前の準備、教育実習に行ってからからの反省等を行い、教師としての資質・能力の向上を図る。									
授業計画 【第1回】	1. 講義に関するオリエンテーション 特に、教育実習の意義と心構えについて知る。									
授業計画 【第2回】	2. 教育実習の意義と役割について 教育実習の意義と役割や実施内容、教員の業務等と教育活動について知る									
授業計画 【第3回】	3. 教育実習日誌について 教育実習日誌の重要性とその記載方法を知る									
授業計画 【第4回】	4. お礼状の書き方 教育実習でお世話になったお礼として「お礼状」の書き方を知る。（書式・内容等）									
授業計画 【第5回】	5. 事例研究 伝達報告会に参加。4年生の体験談をグループワークを通して知る。									
授業計画 【第6回】	6. 模範授業 4年生の模範授業を参観し、授業の在り方について考える。									
授業計画 【第7回】	7. 模擬授業① 3年生の中で代表者による模擬授業の実践（その1：黒板だけを使った授業形態）									
授業計画 【第8回】	8. 模擬授業② 3年生の中で代表者による模擬授業の実践（その2：黒板と模造紙等を活用した授業形態）									
授業計画 【第9回】										
授業計画 【第10回】										

授業計画 【第11回】	
授業計画 【第12回】	
授業計画 【第13回】	
授業計画 【第14回】	
授業計画 【第15回】	
授業の到達目標	1. 3年：後期 ・来年度に迫った教育実習に対する心構えを構築すると共に、それに向けての諸準備ができる。 2. 4年：前期 ・教育実習直前として、教育実習生としての具体的な心構えや振る舞いができる。 ・学習指導案や教育実習日誌の作成・記載がきちんとできる。 ・社会人としての挨拶・学校並びに先生方に対する礼状が書ける。 3. 4年：後期
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(4)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5)
授業時間外学習【予習】	・教育実習に備えて日頃から時間厳守・提出物の厳守・言葉遣い・服装容儀・礼儀作法等を意識して生活する。 ・規則正しい生活を送ることを心掛け、社会人としての社会生活に支障がないようにしておく。 ・教育実習に行った際に困らないように、今まで学んだ教養・教職・専門科目の復習をしておく。 ・長期休業中を利用して、教育実習校に挨拶に行ったり、電話・手紙等を活用したり、教育実習に必要なことを調整しておく。 お礼状を書きためる文章事例を調べておく。
授業時間外学習【復習】	・教育実習を振り返り、反省点をまとめ整理する。 ・教員になった時の心構えを身に付ける。 ・お世話になった先生方にお礼状を出す。 ・教育実習伝達講習会等で後輩に伝えるべき内容をまとめておく。 ※上記の内容について10時間の学習を行う。
課題に対する フィードバック	○提出レポートの評価 ○教育実習との対比 ○模擬授業でのコメント
評価方法・基準	①平常点・・・出席の状況や授業中の態度等 ②レポート点・・・課題レポートの提出状況や内容評価 ③発表点・・・各発表の内容・発表態度 ※この科目の成績は、教育実習の成績に加味する
テキスト	講義毎に作成した資料 教育実習日誌(南九州大学)
参考書	文部科学省「中学校学習指導要領とその解説書」・「高等学校学習指導要領とその解説書」
備考	